



2021年4月1日

各 位

三重県保険医協会

運動の取り組みについて

2月18日、WEBで「#医療費窓口負担2倍化止める」緊急WEB集会が開催された。三重協会から鶴飼・梅村各副会長が参加した。

保団連住江憲勇会長の開会挨拶で始まった集会は国会議員（立憲民主党、共産党、国民民主党等）の挨拶、保団連から議員への署名提出（今回4万5385筆、総計78万2563筆）、その後、各団体からの発言と続いた。三重協会からもWEBにてフロア発言をさせていただいた。集会は最後に日本高齢期運動連絡会菅谷正見代表委員からの閉会挨拶で終了した。参加者は会場68人（国会議員12人を含む）、WEB（ユーチューブを含む）95人であった。発言の多くから、75歳以上の窓口負担2割導入は絶対に阻止するという熱い思いが伝わってきた。撤回署名は4月末までにあと30万筆集めると100万筆を超えるため、より一層、署名に力を入れる必要がある。集会終了後は地元選出の衆議院議員（立憲民主党）とWEBにて懇談をした。懇談は要請書・関連資料を基に進めた。「75歳以上の窓口負担2割導入」の撤回、コロナ関連等、活発な意見の交換をした。通常は議員会館の部屋を訪問、要請するのであるが、今回のWEB懇談は初めての試みでもあり、中川正春議員の部屋に岡田克也議員が同席される形で、私を含め3人での懇談になり、いつも以上に緊張した。

（三重県保険医協会副会長・梅村忠司）

以 上